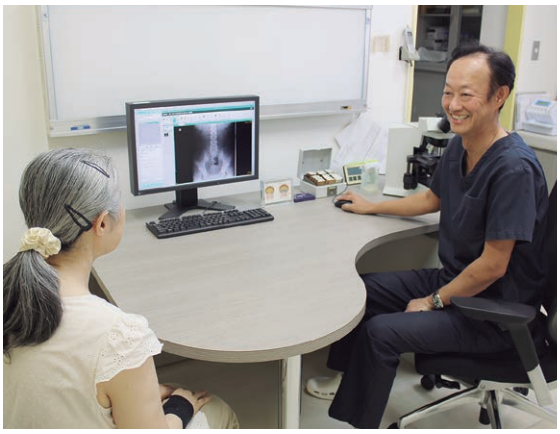
CR活用し素早く正確な診断

患者さんに優しい医療―を基本理念に掲げる同院は、にっしんメディカルセンター内の各クリニックと連携し、複合的で充実した医療を提供。「患者さんの要望に耳を傾けて一緒に治療を進める」という基本方針のもと、新たな治療方法や新薬を提案しながら、患者さんがいち早く快適な暮らしを取り戻せるように努めている。

前立腺肥大症や過活動膀胱は、排尿症状や蓄尿症状などの下部尿路症状をきたす疾患。新薬で前立腺の腫れを縮小、症状の悪化を防ぐ。過活動膀胱では口が渇く、便秘になるといった薬の副作用を緩和。患者負担を大きく軽減する治療を心がけている。

CR(コンピューテッド・ラジオグラフィ)をはじめ、レントゲン写真のデジタル化により、尿路結石やがんなどの診療で活用。超音波診断装置やCTスキャンも完備。素早く正確な診断に役立てている。佐藤院長は「前立腺や膀胱がんの早期発見のためにも、50歳を過ぎたら健診の際に腫瘍マーカーを受けることをお薦めします。泌尿器疾患の予防には食生活や生活習慣を見直すことも大切です」と話した。



笑顔で診療する佐藤院長

院長 佐藤　隆志

1986年札幌医科大学医学部卒。同年札幌医科大学医学部泌尿器科入局。市立砂川病院、倶知安厚生病院、釧路赤十字病院、市立室蘭総合病院、王子総合病院泌尿器科主任科長を経て、にっしん泌尿器科クリニック開院。日本泌尿器科学会専門医。日本性感染症学会会員。医学博士。

医療法人社団 **にっしん泌尿器科クリニック**

☎(0144)71-1100

苫小牧市日新町2丁目6番43号にっしんメディカルセンター

診療時間／
月･火･水･金／9:00～12:00　14:00～17:30
木･土／9:00～12:00
休診日／日･祝日

泌尿器科

IPL光治療を導入し美容医療にも着手

患者との対話を重視した診療を心掛けている豊田健一院長、泌尿器科専門医の鈴木信副院長が、患者本位の医療を提供している。最先端の医療技術で地域住民の健康を守る医療サービスに努め、腎・泌尿器科専門の治療のほか高血圧症など軽度の内科診療にも対応している。

新たにアンチエイジングや美容医療にも着手。IPL光治療を導入し光エネルギーを使ったシミ、しわ、肌の張りの改善に役立てている。光脱毛と美容成分を肌の奥に浸透させるエレクトロポレーションも取り入れ、専門的な診療と合わせて来院者の多様なニーズに応える。

昨年から1回の採血で現在がんである危険度を各部位ごとに判定できる「メタロ・バランス検査」の受検を開始。市内では同院のみで受けることができ、男性は大腸、胃、肺、すい臓など6つ、女性は乳、子宮頸、卵巣など9つのリスクを判別。保険適用外で完全予約制だが、がんの早期発見、治療に繋げている。また、腎機能が低下した糖尿病、慢性腎臓病の患者さんが将来、人工透析を回避するための保存期治療にも力を入れている。

患者の多様なニーズに応えるためIPL光治療機器を導入し美容医療にも力を入れている

院長 豊田　健一

1984年北海道大学医学部卒。同大学付属病院泌尿器科、国立札幌病院、苫小牧市立病院などを経て2006年に開業。日本泌尿器科学会専門医、評議員。日本性感染症学会認定医。日本腎臓学会会員。日本透析医学会専門医。インフェクション・コントロール・ドクター。日本医師会認定産業医。医学博士。

医療法人社団　朋裕会 **とよた腎泌尿器科クリニック**

☎(0144)31-2000

苫小牧市元中野町2丁目17番12号
←ホームページはこちらから

診療時間／
月･火･水･金／9:00～12:00　14:00～18:00
木･土／9:00～12:00
休診日／日･祝日

腎･泌尿器科･血液透析･腹膜透析